



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月6日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 宇野 一郎
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 田端 裕也 (TEL) 03-6370-8697
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年11月29日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	78,638	13.2	3,094	8.2	3,033	△6.1	2,464	8.5
2023年3月期第2四半期	69,459	1.3	2,859	△6.1	3,229	△0.7	2,272	0.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 5,125百万円(55.4%) 2023年3月期第2四半期 3,297百万円(35.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	77.76	77.48
2023年3月期第2四半期	70.69	70.42

※当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	173,149	67,614	39.0
2023年3月期	152,535	63,658	41.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 67,487百万円 2023年3月期 63,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	64.00	—	114.00	178.00
2024年3月期	—	78.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	34.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2024年3月期の第2四半期末配当金には創立75周年の記念配当15円00銭を含んでおります。

※当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載し、年間配当合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮しない場合の2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は102円00銭となり、1株当たり年間配当金合計は180円00銭です。

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	180,000	17.1	7,500	11.6	8,000	12.5	5,400	△14.5	170.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※2024年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は511円42銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	33,259,200株	2023年3月期	33,259,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,541,736株	2023年3月期	1,582,875株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	31,697,087株	2023年3月期2Q	32,145,096株

※当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2023年11月20日(月)に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会をオンラインで開催する予定であります。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社コーポレートサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、半導体など部材供給制限の緩和、円安・原材料高によるコスト増加分の価格転嫁の進展、経済正常化に伴うインバウンド需要の回復により、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、欧米での金融引き締めや中国経済の回復の遅れに伴う世界経済の減速、さらなる物価上昇による需要の減少やコストの増加、人手不足の深刻化への懸念など不安定な情勢を背景に、先行きの景況感については依然として慎重にならざるを得ない状況となっております。

当社では昨年度より新たな経営理念、成長戦略「V2030」並びに中期経営計画「MT2024」を掲げ、社会的使命の遂行、「次世代型エンジニアリング商社」としての存在の確立、定性並びに定量目標の達成と企業価値の向上に向けて事業を推進しており、技術・サービス力のさらなる強化、DXによる新たなビジネスモデルの構築を図るとともに、人的資本等の充実、サステナビリティ経営に引き続き注力しております。

このような状況の中で、主に中国の自動車関連業界向け自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等や航空機地上支援機材及び空港施設関連機器の売上が増加したため、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べて91億78百万円増加の786億38百万円（前年同期比13.2%増）となりました。また、営業利益は2億35百万円増加の30億94百万円（前年同期比8.2%増）、経常利益は1億95百万円減少の30億33百万円（前年同期比6.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億92百万円増加の24億64百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

国内外向けの各種プラント用設備等の売上が減少したため、売上高は12億4百万円減少の78億40百万円（前年同期比13.3%減）、セグメント損益（営業損益）は6億49百万円減少の56百万円の損失となりました。

エナジーソリューションズ事業

国内外向けのリチウムイオン電池製造設備等の売上が増加したため、売上高は17億20百万円増加の102億45百万円（前年同期比20.2%増）となりましたが、粗利率が低下したため、セグメント利益（営業利益）は1億18百万円減少の11百万円（前年同期比91.1%減）となりました。

産業機械事業

米州、欧州向けの塗装関連設備及び周辺機器等の売上が増加したため、売上高は13億78百万円増加の113億89百万円（前年同期比13.8%増）、セグメント利益（営業利益）は2億39百万円増加の4億93百万円（前年同期比94.5%増）となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が増加したため、売上高は18億6百万円増加の235億25百万円（前年同期比8.3%増）となりましたが、セグメント利益（営業利益）は56百万円減少の12億42百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

自動車事業

主に中国の自動車関連業界向け自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の売上が大幅に増加したため、売上高は40億87百万円増加の173億5百万円（前年同期比30.9%増）、セグメント利益（営業利益）は3億4百万円増加の6億64百万円（前年同期比84.4%増）となりました。

ヘルスケア事業

錠剤印刷検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が増加したため、売上高は3億42百万円増加の61億75百万円（前年同期比5.9%増）となりましたが、セグメント利益（営業利益）は1億13百万円減少の4億43百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

航空・インフラ事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器の売上が大幅に増加したため、売上高は10億57百万円増加の20億55百万円（前年同期比106.0%増）、セグメント損益（営業損益）は1億60百万円増加の67百万円の利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、206億13百万円増加の1,731億49百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少があったものの、商品及び製品や前渡金の増加があったことによるものであります。

負債合計は、166億57百万円増加の1,055億34百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少があったものの、前受金の増加があったことによるものであります。

純資産合計は、39億56百万円増加の676億14百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益24億64百万円の計上や為替換算調整勘定の増加があったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、33億41百万円減少し、289億68百万円（前年同期比3億68百万円減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前渡金の増加などがあったものの、税金等調整前四半期純利益の計上や前受金の増加などにより、23億42百万円の収入（前年同期比25億83百万円減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の増加や連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出などにより、29億6百万円の支出（前年同期比14億91百万円減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済や配当金の支払いがあったことなどにより、33億76百万円の支出（前年同期比14億34百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,518	33,112
受取手形、売掛金及び契約資産	38,101	34,586
電子記録債権	7,141	7,033
商品及び製品	21,408	24,802
仕掛品	1,401	1,661
原材料及び貯蔵品	777	928
前渡金	25,434	43,348
その他	6,619	7,711
貸倒引当金	△125	△125
流動資産合計	135,278	153,061
固定資産		
有形固定資産	3,200	3,101
無形固定資産	1,413	2,383
投資その他の資産		
投資有価証券	10,041	11,613
退職給付に係る資産	1,209	1,209
繰延税金資産	543	681
その他	1,008	1,257
貸倒引当金	△159	△158
投資その他の資産合計	12,643	14,603
固定資産合計	17,256	20,087
資産合計	152,535	173,149
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,724	35,805
短期借入金	5,143	3,220
未払法人税等	1,439	1,073
前受金	38,219	54,265
引当金	1,599	2,010
その他	6,385	6,041
流動負債合計	86,511	102,416
固定負債		
長期借入金	240	180
繰延税金負債	1,123	1,748
引当金	24	28
退職給付に係る負債	492	542
その他	485	618
固定負債合計	2,365	3,117
負債合計	88,877	105,534

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,826	3,840
利益剰余金	51,319	52,581
自己株式	△1,546	△1,508
株主資本合計	58,704	60,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,991	3,887
繰延ヘッジ損益	△217	366
為替換算調整勘定	1,800	3,003
退職給付に係る調整累計額	220	211
その他の包括利益累計額合計	4,795	7,468
新株予約権	96	78
非支配株主持分	62	48
純資産合計	63,658	67,614
負債純資産合計	152,535	173,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	69,459	78,638
売上原価	57,212	64,849
売上総利益	12,247	13,788
販売費及び一般管理費	9,388	10,694
営業利益	2,859	3,094
営業外収益		
違約金収入	133	—
受取利息	56	75
受取配当金	146	316
仕入割引	122	98
持分法による投資利益	37	72
その他	73	100
営業外収益合計	570	663
営業外費用		
支払利息	13	40
支払手数料	41	53
為替差損	121	577
その他	24	54
営業外費用合計	200	724
経常利益	3,229	3,033
特別利益		
投資有価証券売却益	71	174
事業譲渡益	—	130
受取保険金	—	996
特別利益合計	71	1,301
特別損失		
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	0	—
災害による損失	—	683
特別損失合計	0	685
税金等調整前四半期純利益	3,300	3,648
法人税、住民税及び事業税	945	1,258
法人税等調整額	93	△57
法人税等合計	1,039	1,200
四半期純利益	2,261	2,448
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	△16
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,272	2,464

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,261	2,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△510	896
繰延ヘッジ損益	277	583
為替換算調整勘定	1,270	1,206
退職給付に係る調整額	△0	△9
その他の包括利益合計	1,036	2,677
四半期包括利益	3,297	5,125
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,295	5,138
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,300	3,648
減価償却費	512	586
株式報酬費用	23	20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	△3
引当金の増減額(△は減少)	△153	401
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	12	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	25	76
受取利息及び受取配当金	△203	△392
支払利息	13	40
持分法による投資損益(△は益)	△37	△72
投資有価証券売却損益(△は益)	△71	△172
投資有価証券評価損益(△は益)	0	—
匿名組合投資損益(△は益)	△23	△17
事業譲渡損益(△は益)	—	△130
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	8,092	4,541
前渡金の増減額(△は増加)	△1,642	△16,792
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,774	△3,547
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△417	△836
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,652	1,532
前受金の増減額(△は減少)	2,823	14,747
その他の流動負債の増減額(△は減少)	482	△165
その他	△139	219
小計	6,181	3,684
利息及び配当金の受取額	192	410
利息の支払額	△13	△40
法人税等の支払額	△1,434	△1,711
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,926	2,342
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,096	△1,764
有形固定資産の取得による支出	△311	△168
有形固定資産の売却による収入	145	1
無形固定資産の取得による支出	△236	△37
投資有価証券の取得による支出	△14	△125
投資有価証券の売却による収入	107	254
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,077
事業譲渡による収入	—	130
貸付けによる支出	△0	△5
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△8	△114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,414	△2,906

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△863	△1,996
長期借入金の返済による支出	△60	△60
自己株式の取得による支出	△1	△4
配当金の支払額	△908	△1,199
その他	△108	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,942	△3,376
現金及び現金同等物に係る換算差額	791	598
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,360	△3,341
現金及び現金同等物の期首残高	26,782	32,309
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	193	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,336	28,968

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当社は、2023年7月31日付で株式会社ウェイブエンジニアリングの全株式を取得したことに伴い、当第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。なお、2023年9月30日をみなし取得日としたため、当第2四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							計
	プラント・エネルギー事業	エナジーソリューションズ事業	産業機械事業	エレクトロニクス事業	自動車事業	ヘルスケア事業	航空・インフラ事業	
売上高								
外部顧客への売上高	9,045	8,524	10,011	21,719	13,218	5,832	997	69,348
セグメント間の内部売上高又は振替高	351	129	140	111	201	—	—	933
計	9,396	8,654	10,151	21,830	13,419	5,832	997	70,282
セグメント利益又は損失(△)	592	129	253	1,299	360	556	△93	3,099

	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高				
外部顧客への売上高	110	69,459	—	69,459
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	933	△933	—
計	110	70,393	△933	69,459
セグメント利益又は損失(△)	△64	3,035	△176	2,859

注 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△176百万円には、セグメント間取引消去△102百万円、棚卸資産の調整額△94百万円及びその他の調整額21百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							計
	プラント・エネルギー事業	エナジーソリューションズ事業	産業機械事業	エレクトロニクス事業	自動車事業	ヘルスケア事業	航空・インフラ事業	
売上高								
外部顧客への売上高	7,840	10,245	11,389	23,525	17,305	6,175	2,055	78,537
セグメント間の内部売上高又は振替高	50	8	329	260	302	—	—	951
計	7,891	10,253	11,719	23,786	17,608	6,175	2,055	79,489
セグメント利益又は損失(△)	△56	11	493	1,242	664	443	67	2,865

	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高				
外部顧客への売上高	100	78,638	—	78,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	13	965	△965	—
計	113	79,603	△965	78,638
セグメント利益又は損失(△)	19	2,885	208	3,094

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額208百万円には、セグメント間取引消去196百万円、棚卸資産の調整額11百万円及びその他の調整額1百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。